

# 祝 立野ダム本体 コンクリート打設完了



立野ダム建設事業は、令和5年度内の完成に向けて工事進捗中であり、この度、令和2年10月1日から着手したダム本体のコンクリート打設が完了したことから、5月21日に立野ダム工事現場内で立野ダム本体建設工事打設完了式が実施されました。当日は吉良村長や地元関係者をはじめ、工事関係者、地元の小学生8人とその保護者などが参加しました。

また、式典の前には地権者や一般公募の参加者を対象にしたダム見学会もおこなわれました。参加した人

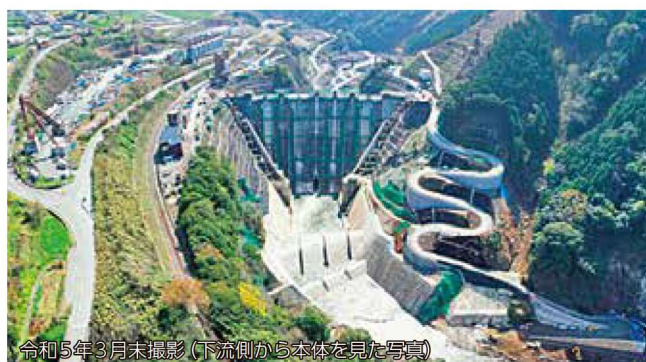
からは、「普段見ることができない現場を見ることができてよかった」などといった声がありました。

今後は、ダム管理の本格運用の前に、ダムやダム周辺の安全性を確認する試験湛水が11月1日から実施される予定となっています。

なお、ダム本体のコンクリート打設が完了したため、梅雨時期に大雨が降っても洪水調節機能は発揮することになります。

## 立野ダムの諸元

- ダムの位置  
(右岸) 南阿蘇村大字立野 (左岸) 大津町大字外牧
- 目的: 洪水調節      ■諸元: 曲線重力式コンクリートダム
- 高さ: 87m          ■堤頂長: 197m
- 堤体積: 約40万m<sup>3</sup>   ■総貯水容量: 約1,010万m<sup>3</sup>
- 本体コンクリート打設量: 約36万m<sup>3</sup>
- 総事業費: 1,270億円



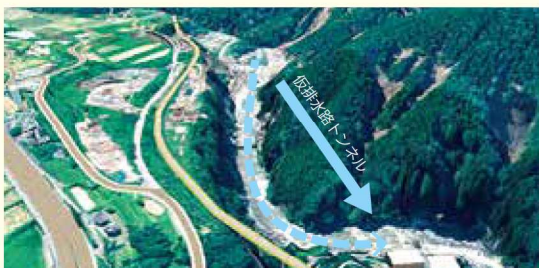
## ■ 式典当日のようす



① 藤巻九州地方整備局長から立野ダム建設事業へ協力いただいたことによるお礼 ② 大西熊本市長から関連市町村を代表しての熱い謝辞 ③ 地元の子どもたちによるメモリアルストーン埋納 ④ 当日はくまモンも参加 ⑤ ついに最後となるコンクリート打設 ⑥ 最後は吉良村長と金田大津町長によるダム式万歳で締めくくり ⑦ みんなでダム式万歳 ⑧ ダム現場見学会参加者による記念撮影

## 立野ダム本体工事の流れ

### ① 転流工



① ダム本体の工事をおこなうため、仮排水路トンネルを掘って一時的に白川の流れを切り替え

### ② 基礎掘削



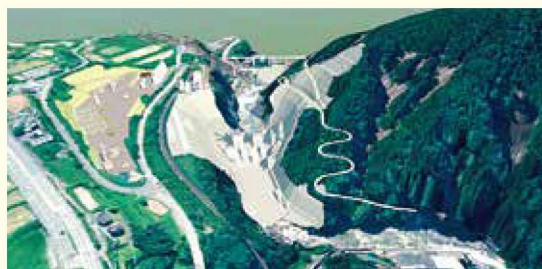
② ダムを支えるのに必要な硬い岩盤を出すために山の表面にある土や弱い岩盤などを取り除く作業を実施

### ④ ダム本体完了



④ ダム本体の完成

### ③ コンクリート打設



③ ダム本体を形成するコンクリートの打設実施